

県スポーツ少年団研修会

盛大に行わる

51年度兵庫県スポーツ少年団指導者・リーダー養成研修会(サッカー)が5月2、3の両日、揖保郡新宮町の新宮小学校で県下各地から神戸A、B、龍野、東播、尼崎、姫路、淡路、新宮の8少年団が参加して行われた。

初日の開講式で井登・県スポーツ少年団副本部長、八木・龍野市教育委員長らのあいさつのあと、全団員が日本スポーツ少年団



開講式に勢ぞろいした団員たち
(5月2日、新宮小学校)

団員綱領を宣誓し、2日間にわたる規則正しい生活のスタートを切った。
新緑の山々に囲まれ、時折ひばりが畑の中から飛び出すりっぱな環境のもとで、ゲームや合同練習それに講義などを通して、リーダーに必要な条件を修得した。
また、指導者は少年の育成に関して夜のふけるのを忘れて熱心に討議をかわし、予想以上の成果をあげて研修会を終えた。

神戸市少年団リーグ
試合結果速報

4月24日(日)
千歳A1-0 湊川多聞、成徳A5(棄権)0 池田A、湊川多聞B3-0 成徳B、丸山A14-0 桜の宮A、蓮池A4-0 魚崎A、神戸F3-0 御影B、東灘A10-0 多井畑A、神陵台A2-0 たちばなB、神陵台B5-1 板宿B、鶴越B3-0 板宿A、鶴越A4-1 YMCA・A
5月5日(祝)
北五葉A1-0 湊川多聞A、神戸D5-0 千歳A、神陵台

2-0 渦森A、魚崎1-0 板宿A、たちばなB2-2 桜宮A、成徳B12-0 多井畑B、東灘B13-0 桜宮B、湊川多聞B5-0 渦森B、蓮池B3-1 神陵台B、御影B4-0 千歳B、神戸E14-0 YMCA・B、北五葉B4-1 鶴越C
5月9日(日)
丸山A4-0 神陵台A、魚崎A9-0 鶴越B、鶴越A3-1 湊川多聞、成徳A7-0 多井畑A、神戸E6-0 千歳B
5月16日(日)
たちばなA3-0 鶴越B、渦森A1-0 たちばなB、北須磨2-1 成徳A、北五葉A5-0 YMCA・A、湊川多聞C0-0 蓮池C、東灘C1-0 成徳C、神戸F6-0 あすなろ、御影C2-0 千歳C
5月22日(土)
神戸D9-1 鶴越A、湊川多聞A5-0 YMCA・A
5月23日(日)
千歳A4-0 鶴越A、たちばなA5-0 魚崎A、東灘B11-0 YMCA・B、神陵台B1-0 鶴越C、板宿B1-1 しいのみB
5月29日(土)
蓮池A5-0 鶴越B、蓮池C1-0 鶴越C
5月30日(日)
神戸D8-0 湊川多聞A



魚崎A-鶴越A(5月9日、御崎少年)

4月3日
3年前の全国大会で知りあった東京・町田SSSチームが来神した。

会場の東灘小の校門では、元気いっばいの一行18名を東灘チームが拍手で迎えた。日ごろの練習を物語るかのように、日焼けした顔が印象的。町田チームは50年度全国大会に出場し、その地区大会では圧倒的な成績を残した強豪チームである。わが東灘チームも神戸市大会の三冠王を獲得し、選手たちは小学生最後の試合ができると大はりきり。試合は両チームが全力を出しきり好ゲームとなったが、3対1で東灘チームが勝利を得た。

昼食会をかねて行われた交歓会の中で、互いに相手チームの良い点を学び一層の努力をしようと励まし合い、今後の両チームの密接な交流を約束した。

4月4日
昨日までの膚寒さとはうって変わって、やわらかい日差しがふりそそいでいる。滋賀県貴生川(きぶがわ)チームを迎え、また神戸蓮池チームを呼んで交歓試合を行った。

貴生川も東京・町田と同じく全国大会で知り合い、交流試合を永いあいだ夢見ていた。貴生川は4時間余りの長旅の疲れもみせずハッスルプレーを展開したが、東灘チームがわずかの差で勝った。東灘は新6年生として最初の試合であり、先輩たちの踏みしめた数々の栄冠の道へ一歩でも近づけるよう、監督の指導のもと練習に励んでいる。

町田、貴生川チームのみなさん、どうもありがとう。また神戸へ来てください。

個人購読のご案内

弊紙を個人で購読ご希望の方は、1年分として50円切手12枚を同封のうえ、次のところへお申し込みください。

〒657 神戸市灘区上野通6丁目3-12
加藤 正信
電話 078(861)3838

KFCレディーズ奮戦記
女子ミニサッカー大会で2位

コーチ 高月 靖之

チーム結成以来、初の公式戦に参加した。第2回女子ミニサッカー大会へ腕ならぬ足だめしに出発である。駒沢室内球技場へ開始30分前に到着。世田谷キッカーズとの第一戦では緊張のとれぬままにキックオフとなり、気がつくと終わっていた。何しろ5分ハーフなのでアツという間である。桑原があげた一点で逃げ切った。準決勝はママさんパワーによる押しの一手が強烈な黒滝貴婦人Cが相手。10分間フルに動き回ると男子でも苦しい。接戦の末、引き分けとなったがPK戦の結果、決勝へ進出。

決勝は昨年の覇者FCジンナン。個人技でレディーズが一枚上手であるもののスピード、パワー、体格などの面でまさるジンナンを相手によく戦ったが、1点に涙をのみ準優勝にとどまった。清水万帆がベスト11ならぬベスト5に選ばれ、まずはめでたしめでたしで終わったKFCレディーズ奮戦記・第一編の巻。



決勝戦 対ジンナン(駒沢室内球技場)



東灘少年団の旧6年生チーム

町田(東京)
貴生川(滋賀) 少年団来神

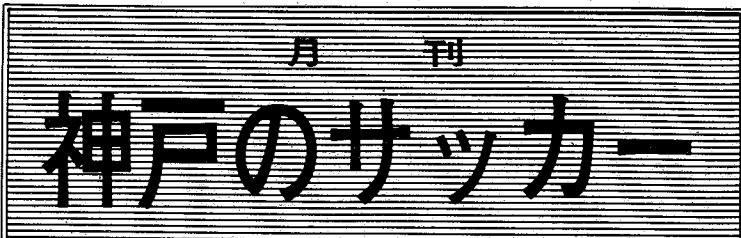
楽しかった交歓試合

東灘少年団

少年サッカーの充実は日本サッカーの将来に明るい光りを投げかけてくれる。兵庫は全国で最も少年サッカー熱が盛んな地域の一つであるが、その中でも単独チームの頂点に立つのが東灘サッカー少年団。これは同チームのサッカー日記の一ページである。

中央球技場だより

6月6日(日)
兵庫県高校総体 準決勝 10:00
6月7日(月)
兵庫県高校総体 決勝 14:30
6月13日(日)
兵庫県社会人リーグ
川崎製鉄-古河金属 10:00
三木FC-神戸ライオン 11:30
日触姫路-神戸FC 13:00



1976 6月号

発行所
神戸市サッカー協会
神戸市灘区上野通6丁目3-12
TEL(078)861-3838
発行人 加藤 正信
編集人 辻 豊
購読料 1部20円
毎月1回10日発行

神戸ライオン初優勝

あっぱれ鶴甲1丁目

神戸市民大会

第18回神戸市民大会社会人の部は4月18日から5月9日まで、御崎サブグラウンドを中心に行われたが神戸ライオンが初優勝を飾ってその幕を閉じた。

決勝

神戸ライオン 3⁽²⁻¹⁾₍₁₋₁₎ 神戸FC・A

神戸ライオンは2回戦で双和クラブに抽選勝ちしたのをはじめ苦戦の連続。準決勝では神大同好会に九分どおり主導権を握られていたが、タイムアップ直前に右サイドの混戦からけり込んで同点とし、トスで決勝に進んだ。神戸中央球技場で行われた決勝戦では、神戸FC・Aがリズムをつかみきらないうちに、たちまち2点をもぎとり後半3分に同点とされたものの、35分には決勝となるPKを決め栄冠を獲得した。

チームワークの勝利

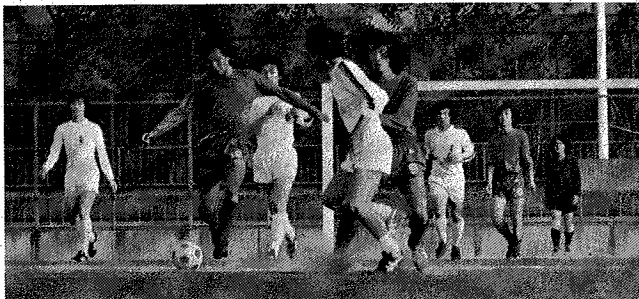
神戸ライオンは今さらいうまでもなく、神戸高サッカー部のOBだけで編成されたチームで、ライオンという名前は元サッカー部長のニックネームに由来している。決して抜群の実力を持っていたわけではな

ったが、選手は神戸高時代に鍛えられているだけに、ベストメンバーがそろった時は実にすばらしい試合をする。特に毎年シーズンはじめは好調で“春おとこ”の異名をもつ。

旋風おこした鶴甲、神大同好会

準決勝でそれぞれ神戸FC・A、神戸ライオンに破れたが、台風の目として大活躍を演じたのが鶴甲1丁目と神大同好会。ともに神戸大学の同好会チームで、鶴甲1丁目は昨年までの神大同好会の中で4回生以上の大学生と卒業生で新しく結成し、今年社会人リーグに参加したニューフェイス。チームの名前が何ともユニークで、リーグ登録を受けつけた協会役員が「住所ではなくチームの名前を登録するのですよ」と念を押したとのエピソードもある。神戸大学教養学部の住所がそっくりそのままチーム名になっている。

神大同好会は鶴甲1丁目の弟分にあたる。オール赤のユニホームに身を包み、グラウンド狭しと“赤ユニ旋風”を巻きおこした。3回戦までは大差で勝ち進み、準々でもトスではあるが兵庫県リーグの川崎製鉄を下した。



3位決定戦 鶴甲(白)-神大同好会(5月9日、神戸中央球技場)

神戸ライオンとの試合は全く“惜しい”の一語に尽きる。週3回の練習には約40名の部員の大半が参加し、鶴甲1丁目のメンバーも積極的にめんどろをみってくれるという。一人一人の個人技は非常に高く、チームプレーを考えた動きは参加チームの中でも1、2位を争うほどだった。



喜びの鶴甲1丁目

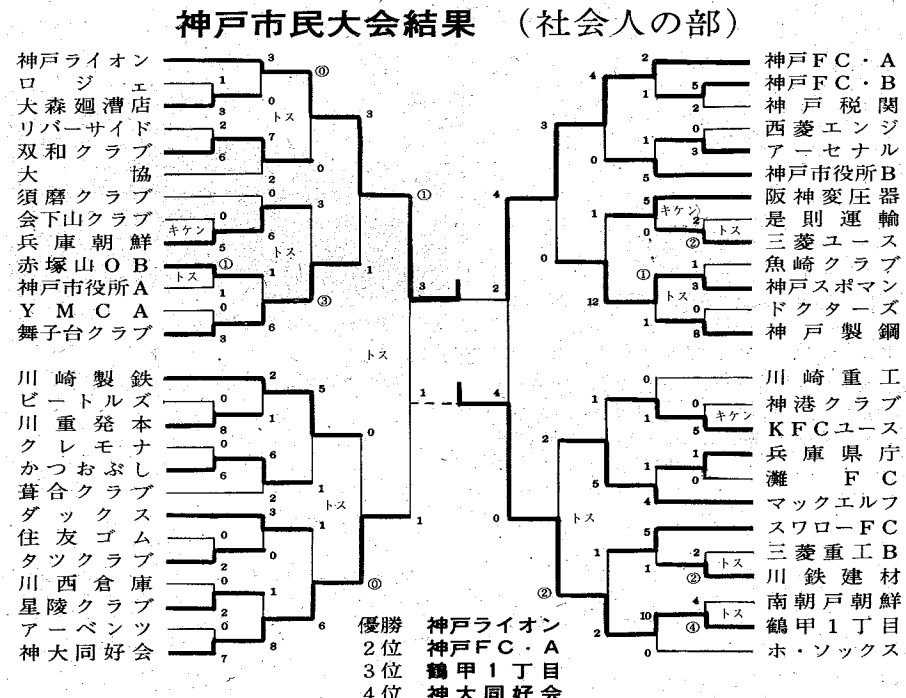
全国中学大会神戸市予選
県大会へ高倉中

51年度全国中学大会神戸市予選は、県大会出場権をかけて21校が争った。

3回戦で前年度優勝校の上野中がPK戦の末に鈴蘭台中に破れる波乱があり、最後まで熱戦が続いた。決勝は力の高倉、速攻の魚崎の対決となった。高倉は1点リードされた後PKを得たが失敗し、苦しい試合展開となったが2点を取り返し、神戸市代表となった。

なお、神戸市民大会中学の部は、この大会の上位4チーム高倉、魚崎、鈴蘭台、鷹匠と西神戸朝鮮、神戸FCジュニアAのあわせて6チームが参加して6月5、6の両日行われた。

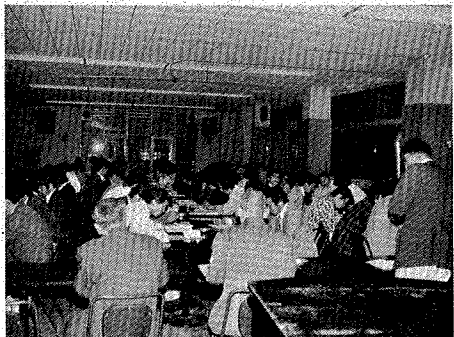
高倉	5	1	本庄
垂水	2	0	湊川
滝川	1	0	本山
御影	1	0	六甲
灘	2	0	魚崎
玉津	0	2	
神大付属	0	1	歌敷山
鈴蘭台	1	0	須佐野
垂水東	1	0	有馬
丸山	0	0	布引
上野	0	4	鷹匠



51 年度 総 会

事業計画 市民サッカーの推進

神戸市協会



各チーム代表者が出席（5月11日、神戸高同窓会館）

神戸市協会は5月11日、神戸高校同窓会館で51年度総会を開き50年度事業報告、決算を承認した後、51年度の事業計画と予算を決めた。

神戸市協会は登録チームが社会人92、高校31、中学24のマンモス団体で、規模の大きさと充実した事業をはこる協会は全国でも例をみない。事業計画では神戸の市民サッカーの普及・発展と競技力向上をめざして、拡大の一方をとげる社会人リーグやス

天皇杯全日本選手権兵庫大会

ベスト16 でそろろう

5月23日ベスト16が決まり、いよいよ終盤戦に入る。神商大と神大同好会の試合はこのあたりで顔を合わせるのには惜しいような好カードであったが、総合力で勝る神商大がこまを進めた。6月20日にはこれまで勝ち進んできた神鋼神戸、神戸スポマンなど8チームがシードチームと対戦する。シードチームの優勢が予想されるが、神商大、神戸大らには十分な勝機がある。



3回戦 神商大-西淡（5月9日、御崎グラウンド）

試合結果速報

3回戦
姫路工業大学2-1英知大学、神戸製鋼神戸①PK1萌生クラブ、神戸スポマン5-1姫路FC、三洋電機洲本3-1川西倉庫、鐘淵化学高砂3-0石川島播磨、三菱電機伊丹②PK0神戸市役所A、葺合クラブ2-1三菱重工神戸B、川鉄建材工業4-1神戸市役所B、神大同好会4-2

ポーツ少年団リーグをはじめとする各種大会の運営のほか、講習会、研修会、強化練習の実施などを重点として目標の達成に取り組むことになった。また、第6回目を迎える神戸サッカーフェスティバルは、これまでのやり方にこだわらず広い範囲から意見を求め、新しい方針で計画を進めることを確認した。

なお、今年は役員改選年ではなかったが総務委員長岡本隆英氏が都合で辞任し、後任には高見豊氏に決まった。現役員は次のとおり。



高見総務委員長

名 誉 会 長	玉 井 操
会 長	河 本 春 男
副 会 長	加 藤 正 信
副 会 長	西 藤 昌 一
監 事	二 宮 運 次
監 事	吉 村 喜代治
理 事 長	一 北 四 郎
総務委員長	高 見 豊（新任）
社会人委員長	中 村 村 男
高校委員長	荻 野 清
中学委員長	白 石 幸 夫
少年委員長	田 上 由 雄
技術委員長	前 野 正 明
審判委員長	道 行 伸
医事委員長	皆 木 吉 泰
綱紀委員長	中 村 久
編集委員長	辻 豊

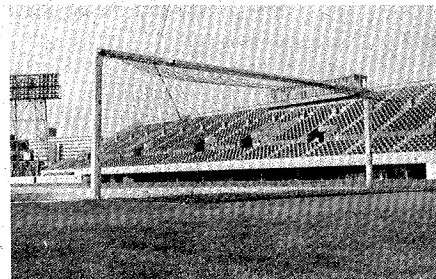
51年度事業計画

- 大会とリーグ【社会人】イ. 社会人リーグ 5～12月
1部6チーム
2部17チーム（A、B2ブロック）
3部63チーム（A～G7ブロック）ロ. 神戸市民大会 51チーム 4月18日～5月9日ハ. 神戸市総合体育大会 各区予選 8月 本大会 10月3、9、10日ニ. 神戸市社会人リーグ選手権大会 1～3月

神戸工高専、神戸商科大学4-0西淡FC、県伊丹OB5-1鳴尾クラブ、明倫クラブ①PK1グリーンエルフ、神戸大学6-2神戸製鋼加古川、川重発本8-0神崎製紙、神戸FCユース2-1トーア特殊、竹谷クラブ4-2神崎高級工機、

4回戦
神戸製鋼神戸2-0姫路工業大学、神戸スポマン2-1三洋電機洲本、鐘淵化学高砂3-1三菱電機伊丹、葺合クラブ8-2川鉄建材工業、神戸商科大学2-1神大同好会、明倫クラブ4-3県伊丹OB、神戸大学4-0川重発本、神戸FCユース3-0竹谷クラブ。

- 【高校】
神戸市総合体育大会 9～10月
- 【中学】
イ. 全国中学大会市予選（兼神戸市民大会）5（6）月
ロ. 県中学選手権市予選 10月
ハ. スポーツ少年団中学生学年別大会 7月
- 【スポーツ少年団】
イ. 少年団リーグ 4月24日～10月10日
3部 小学6年生
4部 小学5年生
5部 小学4年生
7部 女 子
- ロ. 少年大会（フリー） 11～12月
ハ. 第9回兵庫少年大会市予選
- 【その他】
レクリエーションリーグ
Ⅰ部…40歳以上 9月23日
Ⅱ部…30～39歳 7月上旬～9月23日
Ⅲ部…16～29歳
2. 兵庫協会主催大会への派遣と推薦
イ. 県社会人リーグ 4チーム 4月25日～10月
川崎製鉄、川崎重工、神戸ライオン、神戸FC・A
ロ. 県社会人中央トーナメント大会
ハ. 全国中学大会県予選 1チーム 7月
ニ. 県中学選手権大会 6チーム 11月
ホ. 県スポーツ少年団大会 各部1チーム11～12月
ヘ. 県社会人都市対抗大会
3. 講習会、研修会、強化練習
イ. 少年チーム指導者養成講習会 6月下旬～11月
ロ. 少年チーム指導者研修会 8月と11月
ハ. 少年団練習会 毎月1回 日曜日
ニ. 中学選抜優秀選手強化 8、12、3月
ホ. 高校選抜市代表強化 4、6、12、3月
ヘ. 五都市大会市代表強化 6～7月
ト. 4級審判講習会 4月17、18日、5月23日
チ. 3級4級審判研修会 未定
4. 神戸サッカーフェスティバル
内容、時期を再検討
5. ニュース「神戸のサッカー」の発行
毎月1回 10日発行
6. 会議
イ. 総会 5月11日
ロ. 理事会 5月11日、12月中旬
ハ. 常務理事会 定例会…2カ月に1回
臨時会…随 時
- ニ. 委員会
必要に応じて委員長が招集するが、少なくとも2カ月に1回の定例会をもつものとする。
- ホ. 社会人運営会議 毎月1回
ヘ. 代表者会議
各種大会前に必ず実施するものとする。



神戸中央球技場でも試合が予定されている

神戸市社会人リーグ運営会議日程 7月15日(木)

8月20日(金)	12月16日(木)
9月16日(木)	1月20日(木)
10月14日(木)	2月17日(木)
11月18日(木)	3月17日(木)

いずれも神戸登山研修所、午後6時30分より。運営会議は社会人総会に準ずる重要な会議です。欠席した場合は自チームが不利になるばかりでなく、社会人委員や他チームに多大な迷惑をかけることになります。ぜひ出席してください。



クラマーと筆者（45年10月9日、検見川にて）

サッカーとのつきあいは全く永いもので、半世紀以上になります。戦地に行った時もサッカーが脳裏から離れず、不忠の兵隊であったかもしれないが、行く所々の山野の広場でポストを見るにつけ、サッカーは世界的なスポーツだなあと感じたし、夜通しの行軍の途中、薄明かりのもとで何か丸いものが転がっていたので、足癖が悪いというかけたところが、頭がい骨で非常に重たかったし痛かったことを思い出すにつけても、とにかくサッカーと不即不離の関係が五十有余年も続いているわけで、その間のうれしかったこと辛かったことを、思い出すままに述べてみたい。

サッカーとの出会い
私の親、兄弟、親族にスポーツマンはいない。なぜサッカーをするようになったか判らないが、亡兄が病弱であったので何か運動をするようにしむけられたこともあり、また生地が神戸市御影町であったことが大

＝レク・リーグ＝

締め切り迫る

神戸市協会

レクリエーションリーグは、市リーグに加盟していないチームや個人を対象としたリーグ戦です。仲間といっしょにチームをつくって、ぜひこの機会を利用してください。また、お一人でも参加できます。個人参加者だけで新しいチームをつくり出すので、日ごろボールをけてみたいなあと思っている方は今すぐお申し込みを。

- 日 程
7月上旬より9月23日までの土・日曜日
- 会 場
神戸中央球技場、御崎グラウンド
磯上グラウンド
- グループ
Ⅰ部…40歳以上
Ⅱ部…30歳以上
Ⅲ部…16から29歳まで
- 参加資格
市社会人リーグに登録していない者に

サッカーとともに50年

サッカーと私(8)

西 邑 昌 一

大きく影響しているのだらう。御影といえはご年配の方はだれでもご存知のように、日本サッカー界で一世をならした御影師範の所在地で、学校の性格上、付属小学校の体育教材もおのずからサッカーとなるわけで、師範の生徒である先生達のチームが日本一になれば、小学生徒も引き込まれていくのは無理のない話である。私は御影師範から200メートルほど離れている御影町立小学校に通っていたので、師範学校のわきを通るたびに、御影師範の生徒がおもしろそうにサッカーをしているのを見るにつけ、自然と興味がわいてきた。それと同時に、付属小学校の生徒が革製の蹴球靴(スパイク)を履いていたのが、うらやましく欲しくもあったが遂に買ってもらえなかった記憶もあるが、靴の魅力がサッカーとの出会いであったかもしれない。

ドリブルのおもしろさが日本一のインサイドプレーヤーへ

小学校のこととて決められた練習時間があるわけではなく、登下校の前後に大勢が一団となってボールをけていた。二つに分かれて試合をしているても他のスポーツに熱中している仲間がいるわけで、その間を縫ってドリブルして行くので自然とボールが足についてくる。うまく縫いていけるようになると益々おもしろくなり、なお一人でも多くドリブルでかわしてやろうと人より早く登校して、ボールと仲良しになりかつ楽しかったことが思い浮かぶ。これが後までも役立ち、日本代表選手の座を獲得したことになり、またOB選手の現在でも年に以合わず足からボールが離れない。

大選手になろうと思って欲がでてきた
中学2年から大学の終わりまでずっと正選手で過ごしたが、その裏では他人には負けてはならない、それ相当の苦労という

- 限る。チーム単位の参加の外に、個人でも参加できる。
- 申し込み先
一北 四郎 電話 078-981-5867
〒651-13 神戸市北区有野台7丁目16-6
 - 申し込み期日
6月20日
 - 打ち合わせ会議（組み合わせ抽選会）
と き 6月26日(土)午後6時
ところ 神戸高校同窓会館
各チームの代表者および個人参加の方は必ず出席してください。



決勝は中央球技場で行う(写真は昨年の大会より)

か下準備の練習に心掛けていた。甲陽中学から関学高商に進んだが、大学はサッカーの盛んなところに入らねばならないと心に決めた。当時は関学、早大、東大が日本のトップを争っていたが地元の関係で関学を選んだ。入学試験の前日までボールをけていて担任の先生におしかりを受けたが、今は亡き先生も目的を果たした私に喜んでいておられるだろうと思う。関学では目のあたりに有名選手に接し、いつの日か上級生のようにrippana選手になってやろうと、闘志を燃やして猛練習にも負けずにがんばった。生活即サッカー一途で、朝起きてから晩寝るまで内外のサッカー誌を読みあさり、肉体鍛錬としては通学の電車の中は絶対に座らず、つり革を持って足首の回転運動をしてバランスを保った。また元町、心齋橋の人通りの多い所では、通行人の間をうまく早くすりぬけるように心掛けていたので「西邑は上手にぬけていく」と評判になった。

寝る前、起きた時には布団の中で必ず50回以上、回転、前後、左右の運動をしていたので、足首のところの布団が破れ綿が飛び出してしまうと、母親に苦情を言われたことをなつかしく思い出す。習慣とは恐ろしいものでこれらは今でも続いている。電車の中はなるべく座らないで足先で立ち、足首が強くなったのでねんざしても軽く、またねんざぐらいで練習を休むことはない。

最近のこと

ここ3年来、神戸FCのOBチームの一員として、西日本各地のチームとの親善試合に出かけて旧交を温めている。30都市を越えるのではなかろうか。熊本、松山、広島、岡山、名古屋、横浜、富山……。まだまだお訪ねしたい所が多いが、いつまでボールがけれるだろうかと考えてみても、終わりがないように思われる。

また、このたび日本リーグ2部の読売クラブの監督に就任したので、いよいよ私のサッカーはどこまで続くのであろうか。

にしむらしょういち。兵庫協会参与。神戸市協会副会長。関西学院大学サッカー後援会、相談役。読売サッカークラブ監督。神戸市東灘区御影中町1丁目3の5。63歳。

◎本紙は次のスポーツ店にもあります

関正スポーツ
生田区下山手通6丁目65 電話 078(371) 0857
兵庫県庁 300m西側

灘スポーツ
灘区倉石通5丁目1-8 電話 078(861) 4671
市バス水道筋6丁目上る 100m東側

ヤマダスポーツ
葺合区熊内橋通6丁目3 電話 078(241) 9317
雲中小学校前

塩谷スポーツ
兵庫区大開通7丁目5 電話 078(576) 0870
パンドウ化南